

2020年10月11日(日)

関東学生アメリカンフットボール連盟広報誌

INTERCEPT

発行部 一般社団法人関東学生アメリカンフットボール連盟
編集部 関東学生アメリカンフットボール連盟 広報
監修 関根 恒

〒182-0032
東京都調布市西町 376-3 味の素スタジアム内

〈TODAY'S GAME〉:1部リーグTOP8 第1節



第1試合 15:00K. O. 明治大学—立教大学

第2試合 18:00K. O. 法政大学—日本大学



【明治大学】『一戦一勝』

《公式戦への意気込み》新チーム発足後、初となる公式戦。オフェンスは明治伝統のランと新たに加わったパス攻撃で相手ディフェンスを圧倒し、ディフェンスはパワフルなDLに加え若いDB陣が中心となりゲインを許さない。

《注目選手》2年 DL#98 山崎 亮(明大中野)・・・下級生で未経験ながらスターティングメンバーに抜擢。ラグビーで鍛えられた強い足腰を活かしロスタックルを狙う。

【立教大学】『必勝』

《公式戦への意気込み》今シーズン、ラッシャーズは甲子園出場という目標を掲げて活動してきた。今回の明治大戦はその第一歩目であり、つまづくわけにはいかない。こしばらく勝利の無い相手だが、チャレンジャーとして持てる全てをぶつけて目標へのロケットスタートを決めたい。

《注目選手》4年 LB#52 太田 朱律(立教新座)・・・クイックネスと確かなタックル力を持つディフェンスの要。ディフェンスリーダーとしてユニットを率いる。

【法政大学】『圧勝』

《公式戦への意気込み》コロナ禍で待望の秋大会初戦となる日本大戦では、新たなコーディネーターを中心に昨年より更に進化した斬新なオフェンスと、迫りくる相手オフェンスをすべて追い返すタフネスなディフェンスが迎え撃つ。乞うご期待。

《注目選手》4年 DB#45 吉井 勇輔(日大鶴ヶ丘)・・・今年度の副将であり、昨春の交流戦にてインターセプトを決めた実績のある選手。

【日本大学】『宿敵』

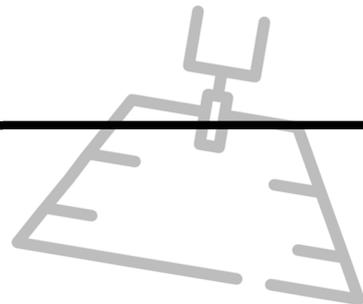
《公式戦への意気込み》過去5年間で、1度しか勝つことが出来ていない因縁の相手との開幕戦。チームの士気は、最高潮に達している。優勝候補筆頭の法政大は手強い相手だが、このために準備してきたことを淡々と発揮したい。今年こそ雪辱を果たし、優勝への第一歩を踏み出す。

《注目選手》4年 DL#57 伊東 慧太(日大豊山)・・・記者会見での「覚悟は顔に出る、学生の顔つきに注目して欲しい」という言葉通り、彼の顔つき、言葉、行動、プレイ全てに注目してもらいたい。

TOP8第1節

『特別なシーズン』

HALF TIME



例年から1か月以上遅れながらも、ようやく開幕を迎えることができました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、各チームとも思うように活動することができていませんが、選手やスタッフたちは、自分たちができることを精いっぱいやりつつ、不安や葛藤を抱えながら、この日に備えてきたのだらうと思います。勝敗も大事ですが、まずはプレーできることの喜びを全身で感じ、力を出し切ってほしいと願います。

今季は、新型コロナの影響で『特別なシーズン』と位置付けました。TOP8は、8チームを2つのブロックに分けてのリーグ戦と順位決定戦を行います。開幕節では、王者の早稲田大学に初昇格の桜美林大学が挑み、3年ぶりのTOP8となる日本大学は、長年のライバル法政大学といきなり顔を合わせます。台風の影響が心配ですが、選手やスタッフの奮闘は、『Football TV!』でお伝えしますので、そちらでお楽しみください。

それでは、今季もよろしくお願ひします。(HS)

Next Game

10月17日(土)
1部 TOP8第1節(開幕節)

12:15K. O.
中央大学-東京大学

14:15K. O.
早稲田大学-桜美林大学

